

人事

11月定例会で、次の人事案件について同意することに決定しました。

▼固定資産評価審査委員会委員

大田 義弘 氏(新任)
澤田 光盛 氏(再任)
木村 孝子 氏(再任)

▼人権擁護委員会委員

山崎 滋夫 氏(再任)

陳情

11月定例会中に委員会審査を行った陳情は、次のとおりです。

◎長崎の保育を充実・向上させることに関する陳情について

◎長崎市における地籍調査実施を求める陳情について

議員派遣

ポルト市、ミデルブルフ市、ヴォスロール村との姉妹都市提携30周年を契機に、親善訪問団(公式訪問団・市民訪問団)に議員を派遣しました。

■目的 今までの友好関係の軌跡を振り返るとともに、今後さらなる相互交流を再確認し合い、市民レベルで

の相互理解や国際親善を推進する。

■概要 各姉妹都市に訪問し市内視察を行うとともに、記念式典等に参加し各都市との相互交流を行いました。

■派遣議員 奥村修計、深堀義昭、福島満徳、山口博

■訪問都市 ポルト市、リスボン市、ミデルブルフ市、カーン市、ヴォスロール村、バイユー市

■訪問期間 9月23日～10月2日

議会の動き

バイオラボ株式会社に対する企業立地奨励金交付等に関する調査特別委員会の設置について(12月12日)

地方自治法第百条の規定により、バイオラボ株式会社に対する企業立地奨励金交付等に関する調査を行うため、特別委員会を設置しました。バイオラボ株式会社に交付された長崎市企業立地奨励金等について、その申請及び審査が適正になされたのかについて調査を行うもので、委員の構成は次のとおり決定しました。

(◎委員長 ○副委員長)

◎中村 照夫 ○堤 勝彦
久米ただし 重橋 照久
鶴田 誠二 中西 敦信
中村すみ代 西田みのぶ
野口 三孝 平野だいとし

深堀ひろし 每熊 政直
前田 哲也 宮崎 高舟
向山 宗子

議会制度改革推進会議の中間答申について(11月28日)

議長の諮問機関である議会制度改革推進会議の正副座長が議員定数、議員報酬、政務調査費の額及び国内視察旅費の額について、中間答申書を議長に提出しました。また、その後の議会運営委員会において、議長が議員の条例定数を44人から40人に減員する考えを示し、21年2月議会で条例改正を上程することを決定しました。また、常任委員会の視察旅費の額について、21年度から現行の一委員当たり36万円から25万円への減額を決定しました。なお、報酬体系及び政務調査費の額については2月議会で議員定数を決定した後に協議することを確認しました。

全員協議会の開催(11月17日)

本市の姉妹都市であるセントポールの市長を団長とする公式訪問団一行の来崎に伴い、長崎市議会全員協議会を開催しました。



長崎市議会全員協議会終了後の記念写真



議長への中問答申の様子

2月定例会の予定は、次のとおりです。

2月24日(火)	本会議(招集日)
27日(金)	一般質問
3月 2日(月)～5日(木)	〃
6日(金)	常任委員会
9日(月)～13日(金)	〃
16日(月)	〃
19日(木)	本会議(最終日)

本会議や委員会は、傍聴することができます。本会議の傍聴定員は120名、各委員会の傍聴の定員は7名となっています。傍聴を希望される方は、それぞれ、受付で受付簿に氏名・住所をご記入ください。